

平成30年度 関西支部定時総会



関西支部では、6月8日(金)に大阪新阪急ホテルにて、平成30年度定時総会を開催しました。

野村支部長挨拶



最初に野村勝明 支部長(シャープ(株) 代表取締役 副社長執行役員)より挨拶がありました。

「ビッグデータ、AI の活用により、世界規模でビジネスチャンスが広がっています。東京オリンピック・パラリンピック、招致をめざす大阪・関西万博に向け、インフラも再構築されます。業界として、Society 5.0をめざし、貢献したいと存じます。」

2年間の支部長在任中、関西支部では、CPS/IoTの活用による地域活性化、新4K8K衛星放送の環境整備、JEITA関西講座やものづくり教室等の人材育成、技術セミナーや環境セミナー等による情報発信に取り組みました。平成30年度も、地域の活性化や、ベンチャー企業との連携を強化して行きたいと存じます。」

来賓代表ご祝辞

近畿経済産業局の森 清 局長は、関西の経済状況、大阪・関西万博招致への取り組み、近畿総合通信局をは

じめ各機関との連携、新たに創設されたConnected Industries税制活用をお願いを述べられました。また、近畿総合通信局の安藤英作 局長は、近畿経済産業局をはじめ各機関との連携、12月にスタートする新4K8K衛星放送に関する啓発、7月に実施するテレワークデイズ参加のお願いを述べられました。支部活動へのエールも含め、それぞれに力のこもったご祝辞を頂戴しました。



森 近畿経済産業局長



安藤 近畿総合通信局長

JEITA及び関西支部の取り組み

長尾尚人 専務理事より、6月1日(金)のJEITA定時社員総会にて、柵山正樹 新会長(三菱電機(株) 取締役会長)にご就任いただいたこと、また、Society 5.0の実現をめざし、広範な社会課題の解決に向けて業界の垣根を超えた連携・共創を推進するJEITAの取り組みについて報告がありました。

成長領域への取り組みに向け、新たな部会(スマートホーム、ヘルスケアインダストリー、先端交通システム)を設置すると共に、定款の変更やベンチャー優遇特例制度により他産業との共創機会を拡大したこと、Connected Industries税制の創設、グローバルなデータ流通の促進、さらには、新たな市場創出をめざす「JEITA共創プログラム」や、業界横断的に社会課題解決のモデルを見せるCEATEC「IoT タウン」等、活動の全体像を報告いたしました。

小西ゆかり 支部事務局長からは平成29年度の支部活動、平成30年度の支部役員・組織と事業計画について説



明がありました。29年度支部活動の主な項目は次の通りです。

- ①データの確保や利活用の推進：技術セミナー、デジタル・エコノミーの進展と競争政策シンポジウム
- ②地域活性化・ベンチャー企業との連携：「地域中核企業創出・支援事業」セミナー
- ③オープンコミュニケーションの推進：人材育成（JEITA 関西講座、ものづくり教室）
- ④会員各社の競争力強化：運営部会、機器運営委員会、部品運営委員会等の活動
- ⑤社会的要請への対応：環境セミナー、新4K8K衛星放送セミナー

総会議事

続いて、総会議事に移りました。

長谷川祥典 運営部会長（シャープ（株）専務執行役員）を議長に選出した後、まず、支部運営部会委員会社30社、続いて、支部役員として次の方々を、それぞれ満場一致で選出しました。

- ・支部長：長榮周作 氏（パナソニック（株）取締役会長）
 - ・副支部長：野村勝明 氏（上掲）
 - ・運営部会長：淵上英巳 氏（パナソニック（株）執行役員）
- 任期は、いずれも平成30～31年度の2年間となります。

長榮新支部長挨拶

長榮周作 新支部長より挨拶がありました。

「2年間にわたり支部長の重責を担われた野村 前支部長に心より感謝申し上げます。



Connected Industriesを通じたSociety 5.0 の実現に

向け、JEITAは大きな変革を遂げています。関西支部の活動も、地域活性化への貢献と会員満足度の向上を旗印に、大きく様変わりして来ました。地域中核企業創出・支援事業セミナー、新4K8K衛星放送セミナー、デジタル・エコノミーの進展と競争政策シンポジウムなど、新たな取り組みも生まれました。今後は、こうした取り組みをさらに発展させ、着実に成果を挙げて行きたいと存じます。」

最後に祝電を披露して総会を終了しました。



総会会場の様子

褒章受章ご披露・懇親会

懇親会場に移動した後、昨秋と今春に支部会員企業より叙勲・褒章をお受けになった皆様をご紹介し、春に紫綬褒章を受章されたパナソニック（株）の金馬慶明 主幹技師より、スピーチをいただきました。

NHK大阪放送局の角 英夫 局長の祝辞に続き、淵上新運営部会長の発声で乾杯、和やかな歓談の後、澤村諭 部品運営委員長（ローム（株）代表取締役社長）の中締めにより、終了しました。



金馬慶明 主幹技師のスピーチ